2022　SHINGEKI

優秀賞受賞！

高文連石狩支部演劇発表大会

10 月4～10 日高文連石狩支部演劇発表大会が開催され、本校演劇部は 2016 年に上演した「どんぐりの学校」を今年の部員たちに合わせて潤色し、再演しました。これまでずっと創作劇に取り組んできましたが、はじめての既成作品への挑戦となりました。2016 年初出場で全道、春季全国大会に行くことになった本校演劇部を代表する作品ということもあり、部員たちはプレッシャーもあったようです。７月から毎週日曜日練習、夏休み練習はもちろん、合宿を経てここまでなんとかこぎ着けました。ここまでくるのに今年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、全員そろって一度も通し練習ができないまま本番を迎えることになり、不安いっぱいの中での本番でした。

しかし、本番は３年ぶりにほぼ満席のお客様を迎え、観客の力をしっかり自分たちのものにし、笑いと感動をお客様と一緒に作ることができました。特に３年生はこんなにたくさんのお客様を目の前にする大会は最初で最後。あまりの緊張からセリフを噛んでしまったり、抜けてしまったりしましたが、みんなでカバーして乗り切りました。上演後は、悔しさから涙する生徒もいましたが、そんな姿もこれまで一生懸命取り組んできたからこその涙だったと思います。結果は優秀賞ということで目標としていた全道大会には行けませんでしたが、もっと大切なものを見つけてくれたと信じています。

今大会は観劇もようやく制限無しでできるようになりました。部員たちは他校の舞台も食い入るように観て、たくさん刺激をもらいました。今後の活動に生かしていきたいです！

御観劇いただいた皆様、応援いただいた皆様、本当にありがとうございました。



印象的なオープニングシーン



アユを心配する中野先生と美穂先生



焦ってデスノートを消す黒川



劇中劇「どんぐりと山猫」



ラストシーン「先生、ウチ大事なもの見つかったわ」